

女性の活躍支援事業(働く女性向け)【岐阜県】

総事業費	6,180千円
交付金額	3,090千円

地域の実情と課題

◆地域の実情

- 本県における女性の労働力率は、全国と比較すると、「15～24歳」では全国より高く、「25～34歳」では全国より低くなり、「35～74歳」で再び全国より高くなる、言わば、M字カーブを描いている。
- 女性の管理職比率は、13.0%で全国40位にとどまっている。(R2国勢調査)

◆課題

- 女性の活躍推進に向けた組織風土づくりが必要である。

事業の特徴

- 女性従業員のキャリア継続に向けた課題解決や理想のキャリア実現を支援する講座、参加者同士の交流事業を開催。
- 育児休業中従業員向けに、職場復帰後の仕事と家庭の両立への不安の解消等を目的とした、先輩従業員を交えた交流会を開催。
- 育児休業中従業員がスムーズな職場復帰と就労継続の実現を目的とした講座を開催。
- 女性の継続就業を推進することを目的に、キャリア形成支援等に関する専門家を企業等へ派遣。

事業の効果

- 働く女性を対象に、理想のキャリア実現等を支援する講座や、育児休業中の子育てママ従業員同士のネットワーク構築等を目的とした交流会、育児休業から職場復帰する際の仕事と家庭の両立に向けた心構えを学ぶためのセミナーを開催することで、女性のキャリアアップへの意識の醸成、就業継続に対する不安の解消を行うことができた。

目的・目標

- キャリアアップ講座 【目標値】240名 【達成度】196名
- 岐阜で活躍する女性の交流会 【目標値】50名 【達成度】29名
- 先輩社員との意見交換会及び交流会【目標値】30名 【達成度】11名
- 職場復帰後の両立支援セミナー 【目標値】60名 【達成度】12名
- 継続就業支援事業 【目標値】100名 【達成度】94名

連携団体

◆清流の国ぎふ女性の活躍推進会議

【経済・各種団体】

県経営者協会、県経済同友会、県建設業協会、県森林施業協会、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県農業協同組合中央会、日本青年会議所東海地区岐阜ブロック協議会

【行政】

岐阜労働局、中部経済産業局、県市長会、県町村会

【その他】

NPO代表、企業経営者・人事担当者、学識経験者 他

今後の課題

- 本県では、出産・子育て期における女性の離職率が高いほか、女性管理職比率が低いなど、全国と比べて女性の活躍は遅れている状況にある。
- 育児休業からのスムーズな復帰、女性のキャリアアップを支援するため、継続して本事業を実施していく。

◆女性の活躍支援事業(働く女性向け)

働く女性へ向けたキャリアアップ講座や、育児休業者を対象とした両立支援セミナー、先輩社員や岐阜で活躍する女性との交流会、継続就労支援事業等を展開し、女性の活躍推進に向けた支援を行った。

○キャリアアップ講座

[開催日]

令和4年7月～10月 全6回

[場所]

オンライン

○職場復帰後の両立支援セミナー

[開催日]

令和4年10月 全2回

[形式]

ハイブリッド
オンライン

○先輩社員との意見交換会及び交流会

[開催日]

令和4年11月 全1回

[形式]

オンライン



○岐阜で活躍する女性の交流会

[開催日]

令和4年11月
全1回

[場所]

岐阜市(OKBふれあい会館)

○継続就業支援事業

[実施企業数]

10社

[参加者数]

94名